



## 参加の幅を広げよう！

3月22日(水)、平成28年度第2回オホーツクの森自然再生モデル事業企画運営協議会を開催しました。

今回の協議会では、当ふれあいセンターから平成29年度の活動計画(案)について、「オホーツクの森及び自然再生事業に関心を持ってもらう工夫」として、パネル展の開催、パンフレットや展望台の眺望の活用、山菜教室の開催等、参加者の幅を広げる工夫をしながら、各種行事の開催を検討していると報告しました。

出席した委員からは、昨年の台風被害により通行止となっている十字園へ通じる林道の早期復旧や植樹活動の工夫を求める意見が出されました。

また、森林ふれあいの推進やバスを用いた行事の実施について現状を報告し、よりよい方向が見い出せるよう、引き続き、検討していくこととなりました。



協議会の様子

## 木育推進連絡会議

3月8日(水)、オホーツク総合振興局東部森林室主催の「木育推進連絡会議」が開催され、関係自治体の教育委員会・林務担当課、網走南部森林管理署、当ふれあいセンターから担当者が出席しました。

当日は東部森林室から、木育に関する北海道の施策や取組み等の説明があり、今後の業務の参考となりました。

当ふれあいセンターからは、国有林で行っている森林環境教育等の取組みについて情報提供し、関係機関と共有を図りました。

### 4月の予定

- 4月18日(火) 緑と花の市民の会総会
- 4月24日(月) 「緑の募金」街頭募金キャンペーン
- 4月25日(火) オホーツクみどりネットワーク全体会議

## 森林ボランティア「オホーツクの会」総会

3 月 11 日(土)、森林ボランティア「オホーツクの会」の平成 28 年度総会が開催され、当ふれあいセンターからは 2 名が参加しました。

まず始めに、鞘師会長から「会を結成して 10 年目になります。【森林とのふれあいを楽しみながら、森林について学び、森林づくりを手助けし、仲間の輪を広げる】という、結成時の志を胸に、活動の質・量ともに高めていきましょう。」とのあいさつがありました。



総会の様子

## 10年目・・・もっと楽しもう！

来賓あいさつの後の議事では、10 周年の記念行事の検討や平日の活動の実施、役員の実務等について、議論されました。

また、総会の最後には、当ふれあいセンターから「林業白書」について、「白書」の由来を含めて「日本の森林・林業」の現状を説明しました。

## 森に咲く花 No6

### 〈キタミフクジュソウ〉



「フクジュソウ（福寿草）」は、キンポウゲ科の多年草で、北海道から九州の山林に分布しており、初春に 3 ～ 4cm の黄色い花を咲かせます。

写真は「キタミフクジュソウ」で、北海道東部、樺太・シベリア大陸に分布しており、「フクジュソウ」と比べて、葉の裏に毛が多い、一つの茎に花が二つ以上付くことがない、萼片の長さが花弁と同じか、長い等の特徴があります。

常呂川森林ふれあい推進センター  
[http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/tokorogawa\\_fc/index.html](http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/tokorogawa_fc/index.html)  
〒090-8588 北海道北見市北斗町3丁目11の3  
【TEL】0157-23-2960 【FAX】0157-26-2144

